

2008年3月期 中間決算説明会資料

－ 選ばれる京阪への挑戦 －



2007年（平成19年）11月22日

京阪電気鉄道株式会社

（ 東証1部・大証1部 9045 <http://www.keihan.co.jp/> ）

見通しに関する注意事項

業績予想及び将来の予測等に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

08.3期中間期 連結決算業績

	08.3期中間 実績	07.3期中間 実績	増減率	当初業績見込 (5月発表)	増減率
営業収益	1,279億円	1,277億円	0.1%	1,230億円	4.0%
営業利益	93億円	96億円	2.9%	81億円	15.5%
経常利益	74億円	79億円	5.1%	58億円	29.3%
中間純利益	41億円	39億円	6.3%	33億円	26.7%

08.3期 連結決算業績見込

	08.3期 見込	07.3期 実績	増減率	当初業績見込 (5月発表)	増減率
営業収益	2,570億円	2,672億円	3.8%	2,540億円	1.2%
営業利益	155億円	212億円	27.0%	155億円	0.0%
経常利益	115億円	173億円	33.8%	108億円	6.5%
当期純利益	78億円	78億円	0.5%	76億円	2.6%

「平成の京阪大鳥瞰図（浪華・京・近江）」

「蟻の眼」と「鳥の眼」による経営戦略

“ 選ばれる京阪 ” への挑戦

平成の
京阪大鳥瞰図
(浪華京近江)



『2008年秋の開業』を目指して、工事は順調に進捗

中之島線工事進捗状況

シールド工事完了・全線貫通

07年10月末 シールド工事完了・全線貫通
(07年11月19日現在 工事進捗率 約68%)

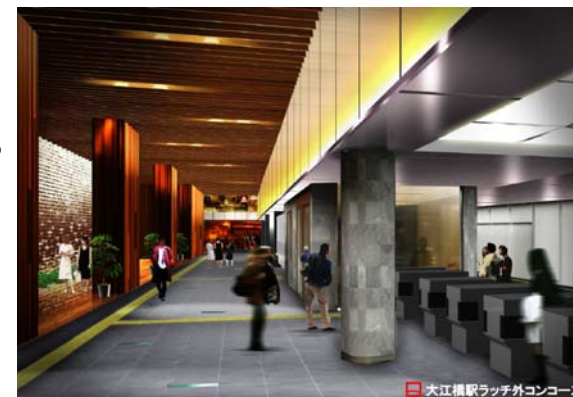


駅デザインコンセプト

～「水都大阪のゲートステーションの構築 - 水辺への導入空間 -」

中之島の特性（豊かな自然環境、文化的・歴史的
ストック）、中之島西部開発の方向性（国際・
交流・情報・文化ゾーン）にふさわしいデザインに。
「木（無垢）」「水」をデザインモチーフに使用。

リーガロイヤルホテル、大阪国際会議場、
中之島地下街などと連絡する駅出入口を設置



中之島戦略

中之島エリア事業展開

中之島四丁目再開発事業

マンション(34階建・343戸)開発と、複合施設開発を計画中

親水空間の創造

水都再生事業「八軒家浜整備」にあわせ、中之島線の発着駅である天満橋駅を改造、水陸交通一体のターミナルとしての進化を図る。

あわせて駅ナカ商業施設を拡充し、賑わいを創出する。

駅ナカ商業施設：飲食施設、物販・テイクアウトを拡充
(パナンテ) 08年3月中旬開業予定

初年度売上目標 約18億円(06年度実績 約12億円)



京都戦略 ~ 京都といえば京阪 ~

京都観光利用の促進

全国的に有名な観光名所を結びつけた名称に変更し、京都観光路線としてのイメージ定着を図る

京都・東山エリア

中之島線開業にあわせ、08年秋に変更予定

現駅名	新駅名	(最寄の観光地)
丸太町	神宮丸太町	(平安神宮)
四 条	祇園四条	(祇園)
五 条	清水五条	(清水寺)



京福電車・嵐山線

07年3月実施。呼び名も「嵐電(らんでん)」に統一

旧駅名	新駅名	
太 秦	太秦広隆寺	ほか全7駅
御 室	御室仁和寺	
竜安寺道	龍安寺	



京都戦略 ~ 京都といえば京阪 ~

鉄道ネットワークの強化

琵琶湖・東山・嵐山の鉄道軸の整備

08年 1月 京都市営地下鉄東西線の延伸にあわせ、太秦天神川駅まで京津線を直通運転

3月 京福電気鉄道株が同駅に隣接した「嵐電天神川駅」を新設

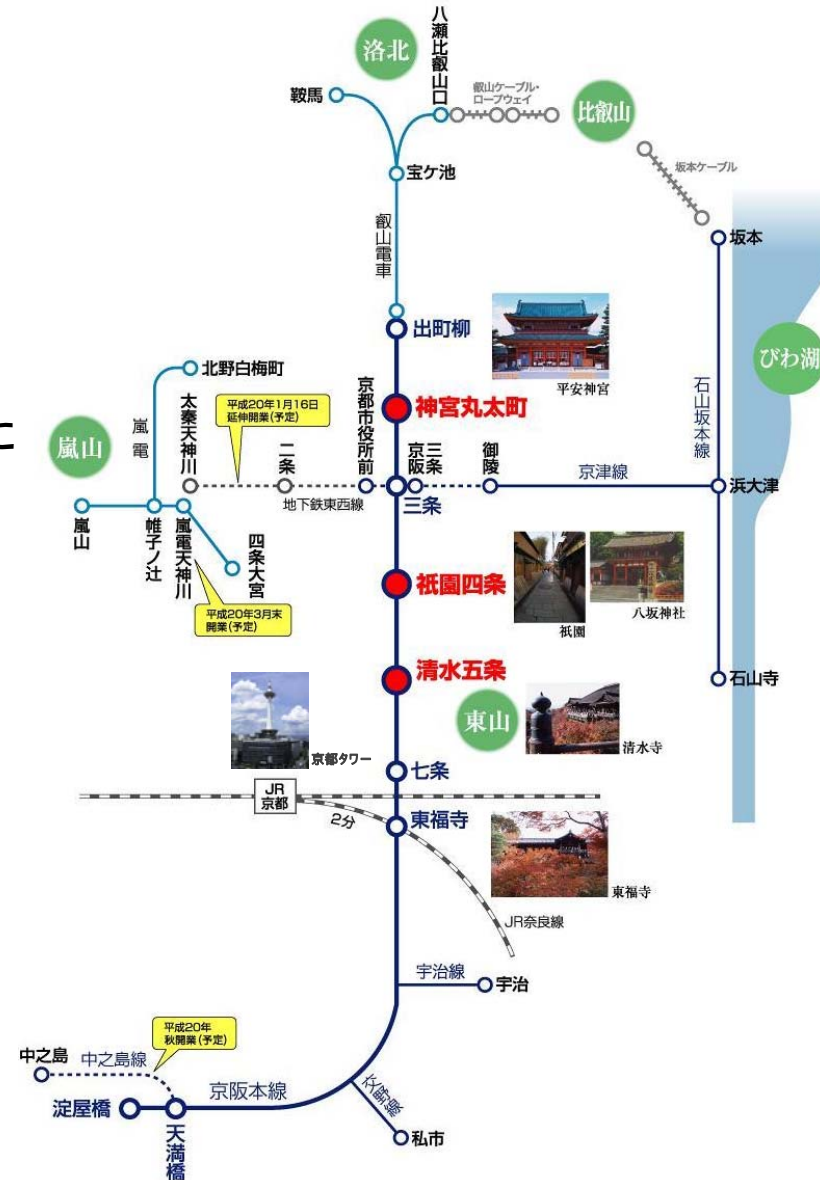
JR京都駅～東福寺駅経由～

京阪線で祇園・清水ルート of 確立

JR西日本と協力し、パンフレットへの明記や時刻表の共同作成などを実施。今後、企画乗車券なども検討中。



年間30～50万人増を見込む



京都戦略 ~ 京都といえば京阪 ~

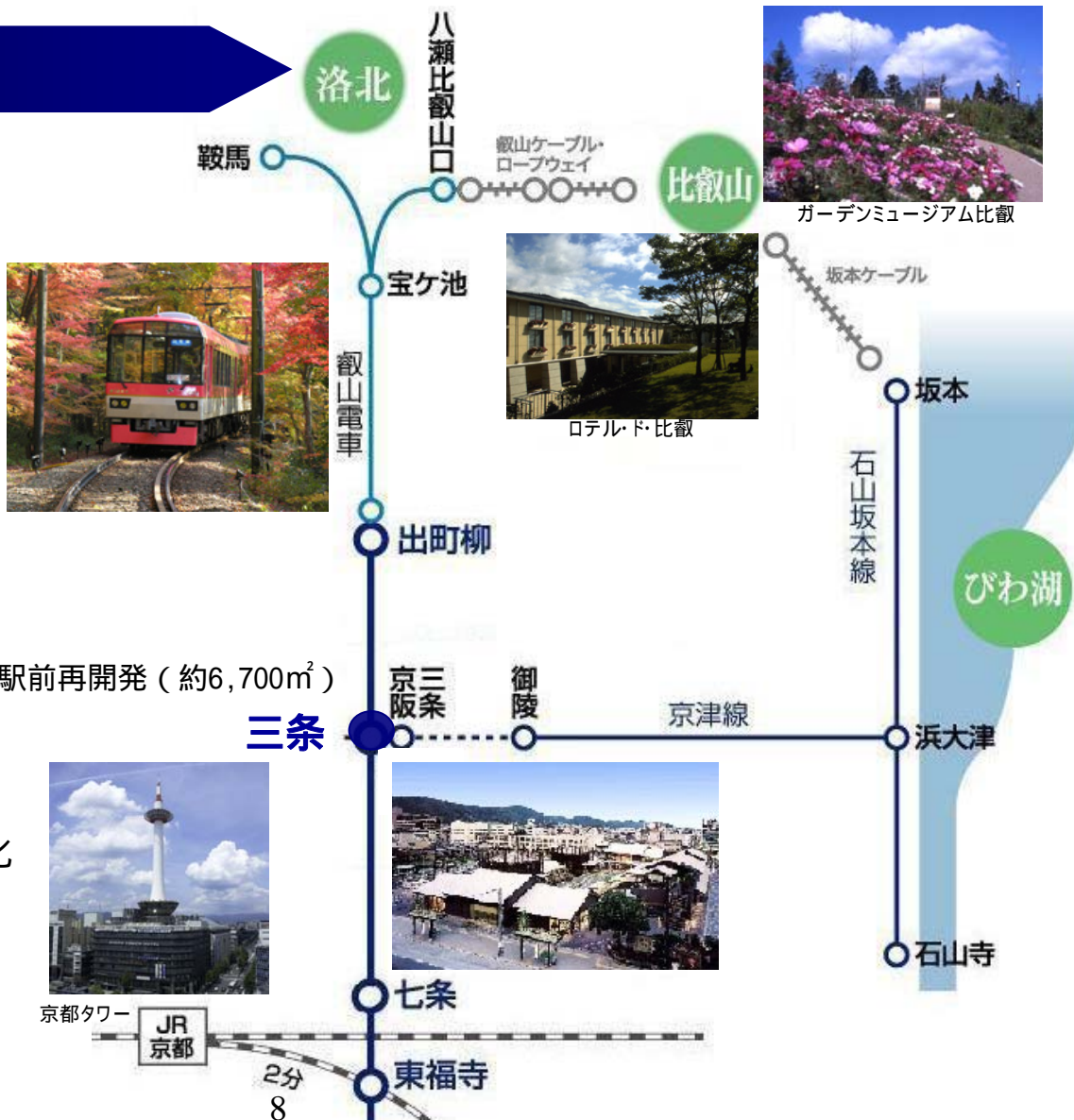
観光施設の展開

八瀬の宿泊施設開業により、
洛北・比叡山観光が好調

< 輸送人員対前年 >

叡山電鉄：全線 + 7.0%

京福電鉄：鋼索線 +42.7%



ガーデンミュージアム比叡

駅前再開発 (約6,700m²)

京都タワー(株)の子会社化



京都タワー

JR
京都



さらに魅力ある京阪沿線に



水陸交通一体のターミナル化・
駅ナカビジネスの拡充



フレスト大和田店

京都

三条

駅前開発・
駅ナカビジネスの拡充

大和田

ひらかたパーク

宇治

中之島

天満橋

淀屋橋

駅ナカビジネス
の拡充

京橋



(仮称)京阪京橋片町口ビル



宇治ダイサービスセンター



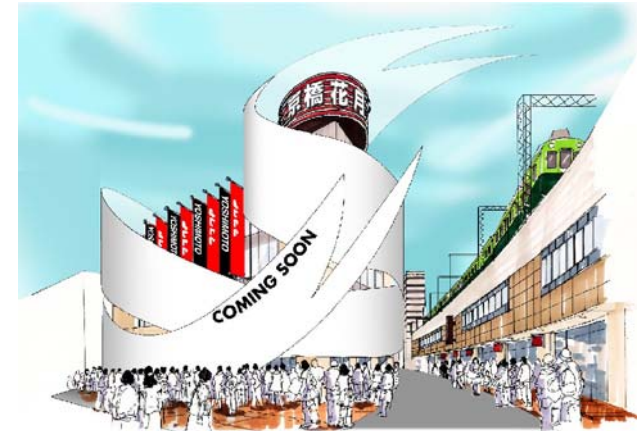
さらに魅力ある京阪沿線に

京橋駅の活性化

「（仮称）京阪京橋片町口ビル」建設

中之島線のターミナル機能となる京橋駅に、賑わいを創出

- 建物規模：地上5階建
- 延床面積：約6,600㎡
- 開業時期：08年秋（予定）
- 運営管理：(株)京阪流通システムズ
- 核テナント：「京橋花月」劇場（吉本興業(株)）



京橋から中之島（大阪国際会議場）まで現状約30分
中之島線開業後は約10分に

介護事業の育成強化

日帰り介護サービスセンターの新規開業

07年11月 3施設目となる「宇治デイサービスセンター」を開設



さらに魅力ある京阪沿線に

商業施設の充実

フレスト大和田店 オープン（07年9月26日）

生鮮・惣菜ともワンランク上のクオリティを提供
（平年度売上目標：約6億5千万円）

駅ナカビジネスの強化

三 条 ~ 07年11月23日オープン。アンスリー、ベーカリー

天満橋 ~ 08年 3月リニューアルオープン予定
従来の飲食施設に物販・テイクアウトを拡充

淀屋橋 ~ 07年11月、駅券売機を移設しアンスリーを中央改札口横にオープン
今後も従来の駅構内店舗を再配置し、物販店舗を拡充



CS向上施策

お客さまセンター 開設（07年11月26日）

鉄道業での開設は関西初

お客さまからのお問い合わせやご意見・ご要望に対し、より一層きめ細かな
対応を図ると共に、お客さまの声を経営に生かしていく

京阪ブランドの拡大

京阪エリアの拡大

(仮称)京阪百貨店住道店 出店(10年秋)

JR学研都市線住道駅前ショッピングセンターに京阪沿線外初出店
くずはモールで培ったショッピングセンター業態
を生かす

コンセプト：「家族愛あふれる百貨店」
ニューファミリー層をターゲット

営業面積：10,000m²

売上目標：約70億円(開業後1年間)

総投資額：約24億円

開業予定：2010年秋



フレスト駒川店 オープン(07年12月6日予定)

フレストシリーズの5店舗目を、地下鉄谷町線・駒川中野駅前(大阪市東住吉区)に出店

今後、沿線外を含めての出店を進めていく

(平年度売上目標：約7億円)

全国への展開



宿泊特化型ホテルの多店舗化

09年春 近畿圏外初「(仮称)ホテル京阪札幌」を
札幌駅前に出店予定

その他、首都圏や政令指定都市への出店を計画中

マンション事業

首都圏初の単独物件「ファインレジデンス成増」をはじめ、事業を拡大

< 08.3 ~ 10.3期 販売予定物件 (首都圏) >

ファインレジデンス成増 70戸

川崎市東門前計画 777戸 (共同事業)

台東区小島計画 一棟売却

その他、横浜市内で単独分譲を計画中



事業提携による展開

相互送客の推進

西鉄グループとのコラボレーション ～九州から京都へ、関西から九州へ

西鉄旅行(株)と(株)京阪交通社との共同事業

ゆとり世代をターゲットにした新たな旅行商品を企画・販売

京都、九州への旅行需要の掘り起こしを図り、さらなる相互送客をめざす



今後も、両グループが協力することでさらなる相乗効果を生み出すことができる事業においては、積極的に協力し合いながら、事業展開を図る